

陳 情 文 書 表

3 陳情第45号

小金井市における縄文遺跡群の次世代に向けて
保存活動の推進を求める

陳情書

趣 旨 (別紙のとおり)

令和3年 6月21日
(西暦)

	住 所	小金井市糸井町 [REDACTED]
陳情代表者	氏 名	伏見 関二 印 ほか 人 (法人の場合は、その名称及び代表者の氏名) (本人署名以外は、押印が必要となります。)
	連絡先	([REDACTED]) [REDACTED] - [REDACTED]

発言を申し出ます。

発 言 者	住 所	
	氏 名	
	連絡先	([REDACTED]) - [REDACTED]

(宛先) 小金井市議会議長

第1ガイド 請願・陳情		第2ガイド 陳情		保 存 年 限 5 年		
受理年月日		令和3年 6月21日 14:54				
受付	担当	主任	係長	次長	局長	議長
薄根	岸	渡辺	山清	小林	北村	金子

小金井市議会議長 鈴木成夫様

件名 小金井市における縄文遺跡群の次世代に向けた

保存活動の推進を求める陳情書

はけは、豊かな自然という観点以外にも、武蔵野台地の端部において崖線を形成し、そこからの湧水が人々の、生活を支えてきたという歴史的な自然遺産でもあります。

したがって、はけの環境保護においては、現状の豊かな自然という皮相的な捉え方のみではなく、歴史遺産でもあるとの重層的な見地からの保護活動が望されます。

とくに、市内において頻出する縄文遺跡群は、まさに、はけと人々のつながりを、日ノ本の国が成立する前からあったことを物語るものであり、長きにわたって人々の喉を潤してきたことは、「六地蔵のめぐみ黄金（こがね）の水」の風景として、今でも私たちが垣間見ることのできるものであります。

つきましては、小金井市に出土する縄文遺跡群において、市内外への告知・広告・広報・宣伝等の活動を、より励起し、また、学術への的確な資料提供に資するために、以下について、さらなる推進をしていただくようお願ひいたします。

- ① 出土品の画像データベース化を進め、学究者や市民が気軽にアクセスできる環境を整える。
- ② 遺跡出土地への立て看板設置を徹底する。
- ③ 立て看板設置と並行してマップなどを作成し、小金井市縄文遺跡群の認知向上をはかる。
- ④ はけの環境保護活動は縄文遺跡群の保護でもあるとの認識を付け加える。

令和3年6月 21日

佐久間 昌己
小金井市緑町

陳 情 文 書 表

3 陳情第 46 号

新市会建設難題に関する議会意見の
再決議を行ふることを求める

陳情書

趣 旨 (別紙のとおり)

令和 3 年 6 月 23 日
(西暦)

陳情代表者	住 所	小金井市緑町 [REDACTED]		
	氏 名	[REDACTED] 日本非正規労働者ユニオン自由奔騰 印 ほか 人 (法人の場合は、その名称及び代表者の氏名) (本人署名以外は、押印が必要となります。)		
	連 絡 先	([REDACTED])	[REDACTED]	[REDACTED]

発言を申し出ます。

発 言 者	住 所			
	氏 名			
	連 絡 先	([REDACTED])	-	

(宛先) 小金井市議会議長

第1ガイド 請願・陳情		第2ガイド 陳情		保 存 年 限 5 年			
受理年月日		令 和 3 年 6 月 23 日 11:30					
受付	担当	主任	係長	次長	局長	議長	
薄根 主任	(山下)	(山下)	(渡辺)	(山浦)	(小林)	(北村)	(鈴木)

小金井市議会議長 鈴木成夫様

件名 新庁舎建設推進に関する議会意思の再決議を行うことを求める陳情書

△

コロナにより状況が変わり、また、議員の方々の入れ替えをありましたので、現状において、再度、議会が新庁舎建設を推進するかどうか、決議をして頂くことを求めます。

令和3年6月 23日

日本非正規労働者ユニオン 自由と平等

参事 佐久間 昌己

小金井市緑町

陳 情 文 書 表

3 陳情第 47 号

小金井市における建設事業においては、委託先業者の
最低賃金が保証されるように面倒することを
陳情書
求める

趣 旨 (別紙のとおり)

令和 3 年 6 月 23 日
(西暦)

陳情代表者	住 所	小金井市緑町 [REDACTED]		
	氏 名	佐久間 駿己	印	ほか 人
	連絡先	([REDACTED]) - [REDACTED]		

(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)
(本人署名以外は、押印が必要となります。)

発言を申し出ます。

発 言 者	住 所	小金井市緑町 [REDACTED]		
	氏 名	佐久間 駿己		
	連絡先	([REDACTED]) - [REDACTED]		

(宛先) 小金井市議会議長

第1ガイド 請願・陳情		第2ガイド 陳情		保 存 年 限 5 年		
受 理 年 月 日		令 和 3 年 6 月 23 日 11:30				
受 付	担 当	主 任	係 長	次 長	局 長	議 長
薄根 主任	山下	山下	渡辺	山浦	小林	北村
						鈴木

小金井市議会議長 鈴木成夫様

件名 市が発注する委託事業においては委託先作業者の
最低賃金が保証されように配慮することを求める陳情書

（手）

同じ人間でありながら、人の選別を行い、相手の立場を利用して、待遇に差を設けるようなことがあったら、それは差別行為を行っていることになります。

例えば、委託先の作業者が請負であることを見越して、最低賃金を払う必要はないとの主張に基づき、見積積算を意図的に減額するなどしていたら、その発注者は差別を利用して搾取を行っていることになります。

もちろん行政は、かくのような不正義に対して積極的に介入し、社会における公序良俗を主導する役割を担っており、万が一にも搾取の主犯になるなどは決してあってはならないことです。

つきましては、市の委託事業において、その業務の実質作業者に対して、最低賃金相当額が保証されるよう積算を行うことの徹底、また、委託先業者にそれを履行させること、この2点に配慮した発注業務を行なうことを求めます。

なお、本陳情は、小金井市が行うすべての委託事業において表記の確認と問題があった場合の是正を求めるものです。

令和3年6月 23日

日本非正規労働者ユニオン 自由と平等

参事 佐久間 昌己

小金井市緑町

陳 情 文 書 表

3 陳情第48号

其等市による監査ならびに理事会の承認を
経た小金井市による社会を強行した財政援助団体について 陳情書
了承を求める

趣 旨 (別紙のとおり)

令和3年6月23日
(西暦)

陳情代表者	住 所	小金井市議会		
	氏 名	久慈 岩田 法人 小金井市シルバー/ホヤスター 印 ほや 佐々木昌二 人		
	連絡先	() -		

発言を申し出ます。

発 言 者	住 所			
	氏 名			
	連絡先	() -		

(宛先) 小金井市議會議長

第1ガイド 請願・陳情		第2ガイド 陳情		保 存 年 限 5 年		
受 理 年 月 日		令 和 3 年 6 月 23 日 15:58				
受 付	担 当	主 任	係 長	次 長	局 長	議 長
薄根	山下	渡辺	山浦	小林	水木	鈴木

小金井市議会議長 鈴木成夫様

件名 **監事による監査ならびに理事会の承認を経ない計算書により
総会を强行した財政援助団体に対して調査を求める陳情書**

令和3年6月23日 公益財団法人小金井市シルバー人材センター総会において、当団体は監事による監査ならびに理事会の承認を経ない決算書により、総会を强行しました。また、委任状ならびに議決権行使書も誤った決算書をもとに集められています。

つきましては、巨額の援助を市から受ける公益認定の財政援助団体における、このような仕儀に対して市として調査をおこなうことを求めます。

令和3年6月 23日

公益社団法人小金井市シルバー人材センター
会員 佐久間 昌己
小金井市緑町 ■■■■■